

必ず  
お読みください



軍手・手袋への名入れは、紙や成型品へのプリントと違い  
編み物に樹脂を厚盛りする特殊な名入れです。  
細かすぎるデザインは潰れたり欠けたりします。  
細さ限界の目安は下記の通りです。

・普通軍手タイプ(目の粗い厚手7ゲージ編み)

線の細さ(および隙間の狭さ) 限界実寸 1 mm



・ハイタッチタイプ(目の細かい10ゲージ編み)

線の細さ(および隙間の狭さ) 限界実寸 0.8 mm



(注) 抜き文字は特に潰れ易いです。ご注意ください。

[名入れ加工色]

加工色は下記基本色よりお選び下さい。

	黒		黄色
	白		オレンジ
	赤		緑
	ピンク		深緑
	青		グレー
	紺		茶色
	紫		シルバー

特色・指定色の場合は別途お問い合わせ下さい。

※ 軍手・手袋の本体色によって、発色が微妙に異なりますので  
おおよそ近い色での名入れとなります。

インク印刷の様に厳密な彩度・明度調整はご容赦下さい。

【手の甲ロゴの位置について】

手の甲のロゴは装着すると親指寄りに引っ張られるため、小指寄り・手首寄りに配置します。  
装着時／非装着時ともバランスよい配置として、ガイドの位置を中心に配置することをお奨めしております。



手の甲にロゴを印刷する場合、手に  
装着した時はこの辺が最良ですが...



印刷時、ジグに装着した時は、  
このような位置になります。



加工範囲と重ねてみると、かなり外側  
・下寄りに配置して、ようやく装着時に  
ベストな位置になります。



装着時はベストな位置なのですが、  
非装着時に極端に配置が悪く見えると  
指摘されるお客様もいらっしゃいます。



装着時／非装着時ともバランスよい  
配置として、上記位置を中心に配置  
することをお奨めしております。

